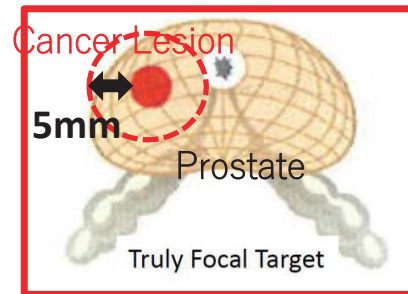


先進医療B（特定臨床研究）

限局性前立腺癌を対象とした 経皮的な前立腺がんマイクロ波焼灼・凝固療法

MicroPro2



■ Electrode



30W-60sec

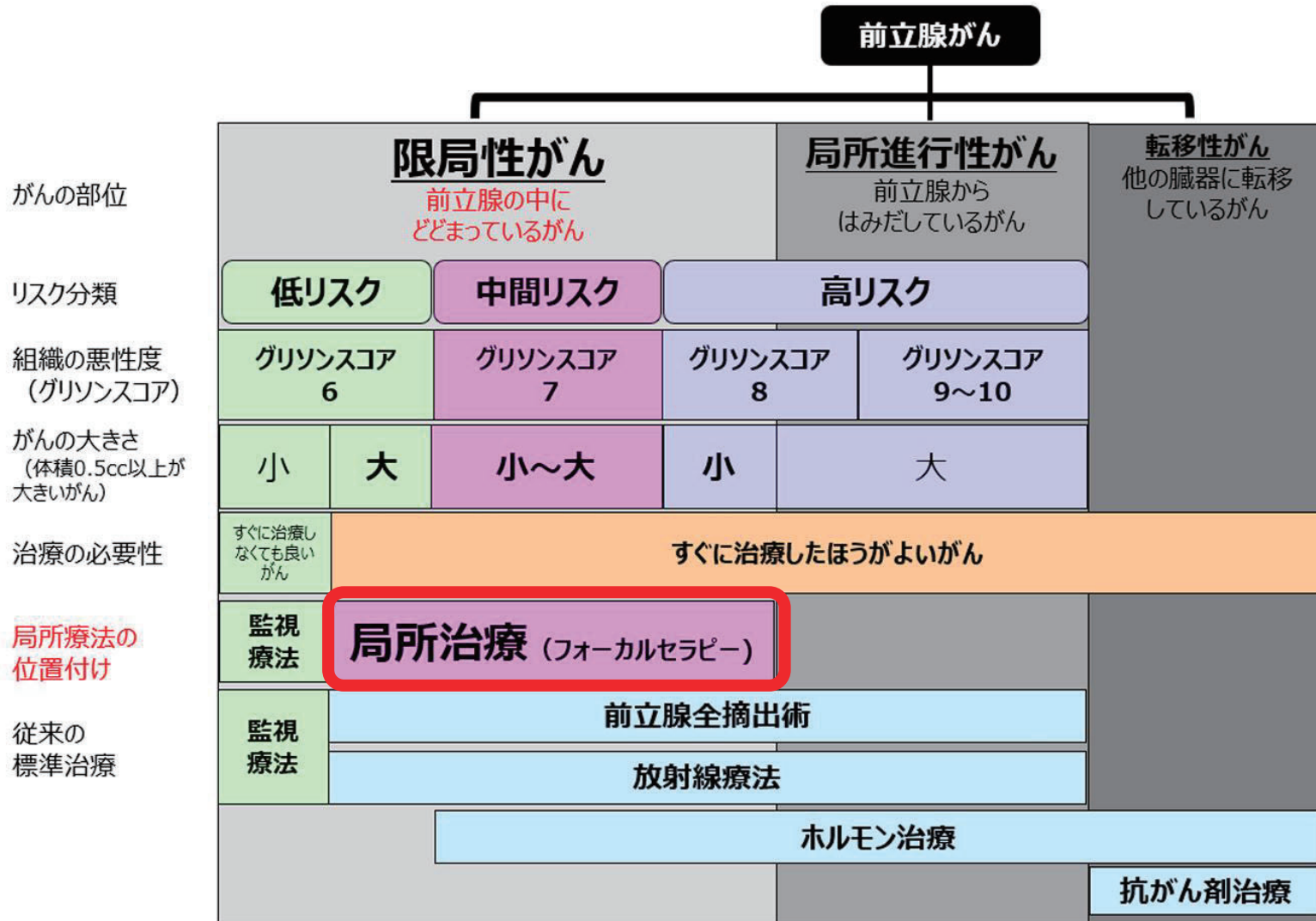
Ablation zone:
20mm X 12mm X
12mm in diameter



OITA UNIVERSITY

大分大学医学部附属病院腎臓外科・泌尿器科

限局性前立腺癌における局所治療の位置付け



マイクロ波凝固焼灼術に用いる医療機器

マイクロターゼ®AFM-712

焼灼術用電気手術ユニット

医療機器承認番号：22500BZX00463000

保険適用：マイクロ波による生体組織の止血・凝固及び部分切除

保険収載：K697-2「肝悪性腫瘍マイクロ波凝固法」

K863-3「子宮鏡下子宮内膜焼灼術」

高周波を用いて組織を焼灼/凝固させるために用いるユニットをいい、プローブとともに用いられる。

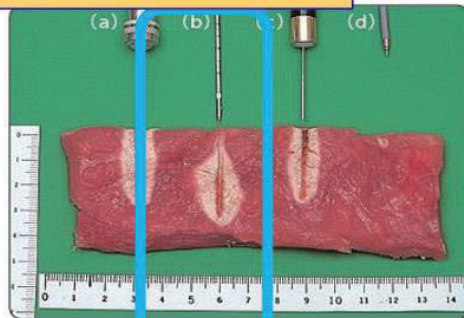
本体機器ケーブル、フットスイッチ、電源で構成される。

2450MHzのマイクロ波を生体組織内に収束照射することで、組織内に発生した誘電熱を利用する組織凝固装置である。主な誘電熱は組織内の水分である。

マイクロターゼ®AFM-712



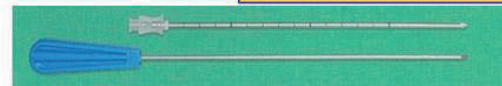
マイクロ波凝固の特徴



代表的な電極での凝固例

(a)	(b)	(c)	(d)
開腹術用電極	深部凝固用電極	腹腔鏡用電極	内視鏡用電極
30mm長	16CBL10/250	100N-30	-24N
出力：80W	60W	80W	40W
時間：40秒	60秒	40秒	10秒

ガイディングニードル



深部凝固用電極

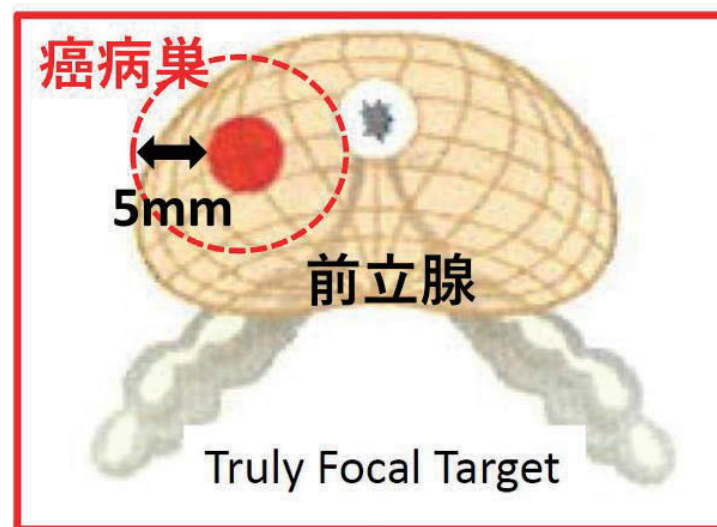


最新機器（マイクロターゼAFM-712）100台以上が本邦で普及済み。機器は国産で、導入コストが安い。

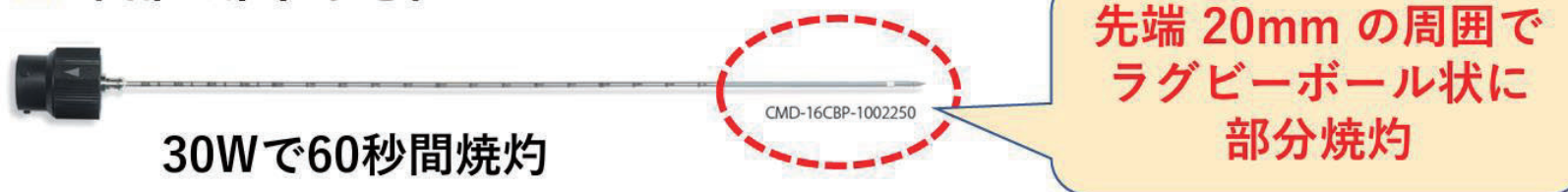
新しいエネルギー範囲の使用や、プローブの先端形状や材料の改良などは不要であり、現在の製造販売形態で使用可能。

マイクロ波凝固焼灼術による前立腺局所治療

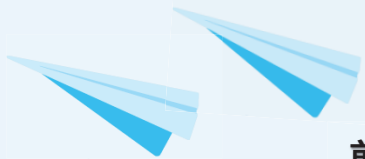
■ マイクロ波手術器



■ 深部凝固用電極



安全性の観点で、癌病巣を対象に限定して適応
(直腸から10mm以上離れており、合併症を最小化)



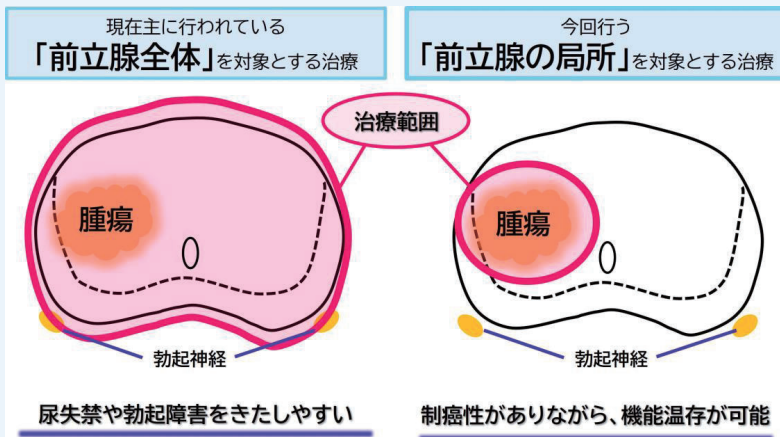
前立腺がんの 「フォーカルセラピー(局所治療)」を先進医療として開始

前立腺「全体」の治療から
「がんが存在する場所だけ」の治療へ
～尿漏れや勃起障害の少ない低侵襲な治療をめざして～

フォーカルセラピー（局所治療）

前立腺全摘出術や放射線治療では、前立腺「全体」を治療するため、治療後に排尿障害や勃起障害が起こる可能性があります。

フォーカルセラピー(局所治療)は前立腺全体ではなく、「命に係わるがんが存在する場所だけ」を標的とした治療です。排尿障害や勃起障害が起こる可能性は非常に少なくなります。



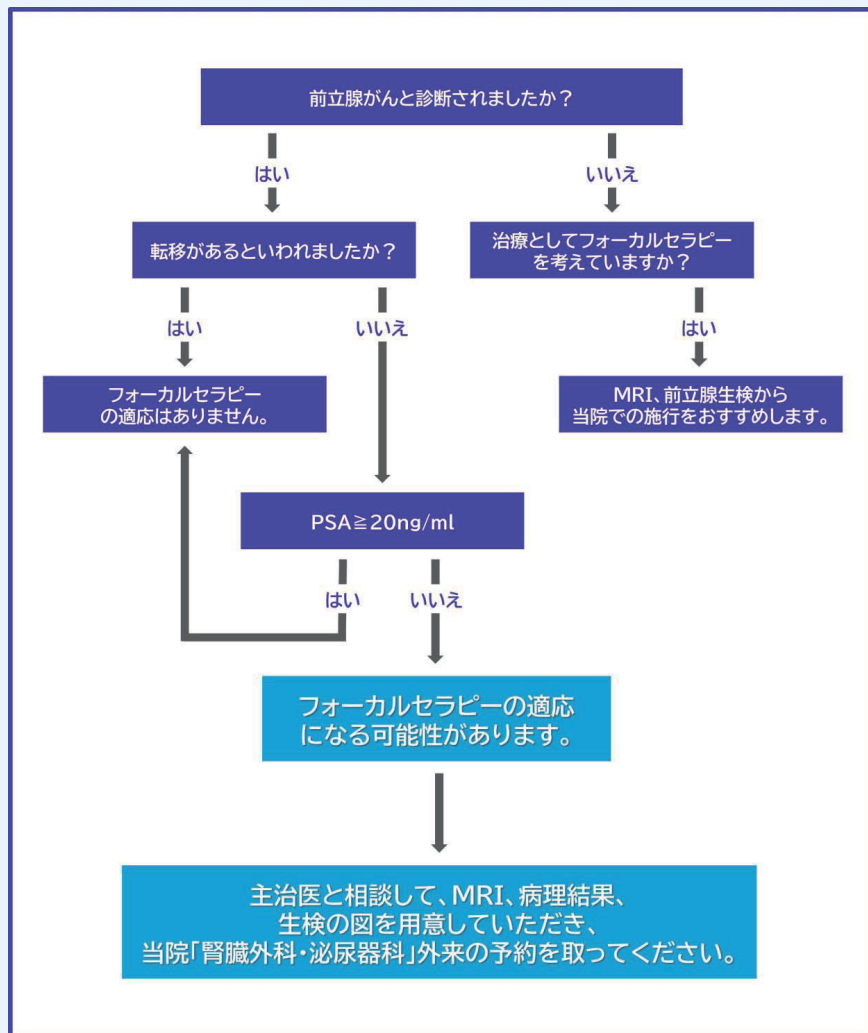
フォーカルセラピーの位置づけ

限局性がん(≦T2)		局所進行性がん(≧T3)	転移性がん
低リスク	中間リスク	高リスク	
監視療法			
フォーカルセラピー			
前立腺全摘出術			
放射線療法			
ホルモン治療			
			化学療法

フォーカルセラピーを選択する基準

- Point 1 がん病変が一つだけで前立腺内にとどまっていること。
- Point 2 MRIにて前立腺がんが見えていること。
- Point 3 病変の悪性度とがんの大きさがフォーカルセラピーに適切であること。
- Point 4 治療による利益が不利益にまさること。

受診を希望される方へ



*かかりつけ医(泌尿器科でなくてもOK)からの紹介状・予約が必ず必要になります。

- ・受診を希望される場合、まずはかかりつけ医へご相談ください。
- ・かかりつけ医より、「腎臓外科・泌尿器科」外来受診の予約取得をお願いいたします。

本治療は「先進医療」として実施されるため、通常の保険診療とは異なります。そのため、一定の自己負担が必要になりますが、医療保険に加入している場合、「先進医療特約」の対象となることが想定されます。詳細については、受診時にご説明いたします。

治療法としてフォーカルセラピーが適格かどうかは、医師の適切な判断が必要です。

- ・前立腺がんの中には進行がゆっくりのため、治療を急ぐ必要がないものもあります。
- ・がん病変がMRIで見えているより大きい場合があります。
- ・がん病変の場所によっては、機能温存の目的にかなわない場合があります。

使用機器情報・副作用など

マイクロ波による凝固療法は肝臓がんや子宮内膜症に対する治療として保険収載されています。使用機器は肝臓がんや子宮内膜症に対して使用されるものと同様にアルフレッドファーマ社性の焼灼術用電気手術ユニットマイクロターゼと、この機に接続する凝固用の針を使用します。

治療に際して予想される副作用としては、前立腺周辺臓器の損傷とそれに伴う機能障害、出血、浮腫、感染症などが想定されます。加えて、麻酔方法、体位(碎石位)に関連した一般的なリスクが想定されます。また、前立腺に関する特異的な副作用については、同意、説明文書にて患者様に対して説明を行っています。

Q&A

Q1.手術時間はどのくらいですか？

1時間程度です。

Q2.入院期間はどのくらいですか？

通常2泊3日です。
手術翌日におしこの管を抜いて状態をみて退院します。

Q3.費用はどのくらいかかりますか？

医療保険の先進医療特約に入られている方は利用可能と想定されますが、念のため保険会社にご相談ください。

3割負担	約350,000円
2割負担	約330,000円
1割負担	約300,000円

Q4.私は83歳だけど治療を受けることは可能ですか？

可能です。
20歳-85歳の方を治療対象としております。

